

# 第19回 ジャパンオープンハンドボールトーナメント 戦評報告書

競技日	平成26年 8月10日	試合番号	E-サ
種別・回戦	女子・準々決勝	会場	岩出市立体育館

えいちしーわかやま HC和歌山		えいちしーおかやま HC岡山		得点チェック欄		
27	15	前半	11	19	前半	<input checked="" type="checkbox"/>
	12	後半	8		後半	<input checked="" type="checkbox"/>
		第1延長 前半			第1延長	<input type="checkbox"/>
		第1延長 後半			第2延長	<input type="checkbox"/>
		第2延長 前半			7mTC	<input type="checkbox"/>
		第2延長 後半			合計点	<input type="checkbox"/>
		7mTC			記録主任確認	<input checked="" type="checkbox"/>

戦評	戦評委員氏名	服部 芳尚
<p>和歌山のスローオフで試合開始。開始2分岡山5番亀山の警告により得た7mスローを和歌山9番村坂が決め先制。すぐに岡山9番高橋が決め同点するも、和歌山は速攻から6番中村、9番村坂が追加点をあげる。</p> <p>和歌山のディフェンスを切り崩せない岡山は9番高橋がシュートを放つが、和歌山12番坂田のセービングで流れを渡さない。11-2と和歌山リードの試合は、やや運動量の落ちた和歌山に対し岡山は素早いパス回しと速攻で反撃開始。追加点を狙う、和歌山は9番村坂の連続得点で14-7とリードを広げるが、前半終了間際の5分間で、岡山は一気に4点を重ね15-11の和歌山リードで前半終了。</p> <p>後半は互いに点を取り合う中、後半12分和歌山8番竹中が退場となり、一気に点差を詰めた岡山だったがシュートを決めきれない。逆に和歌山は5番小川のサイドからの連続得点で点差を広げていく。試合終了間際、岡山は怒涛の反撃を見せるも和歌山が27-19で試合終了。</p>		

送信担当記録委員

坂中茂亮